

岩手県感染症週報

平成24年第23週(6月4日～6月10日)

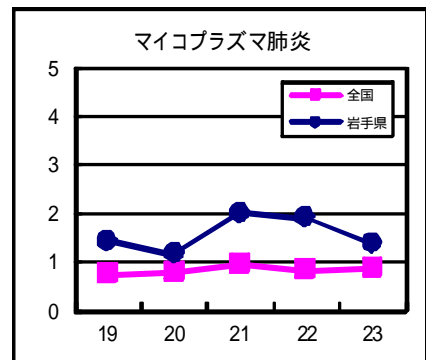
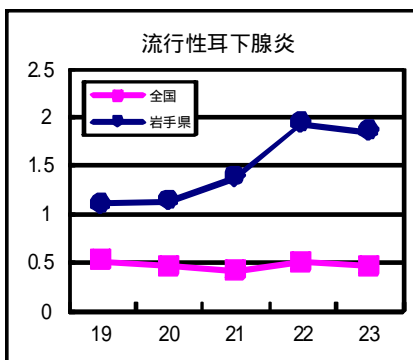
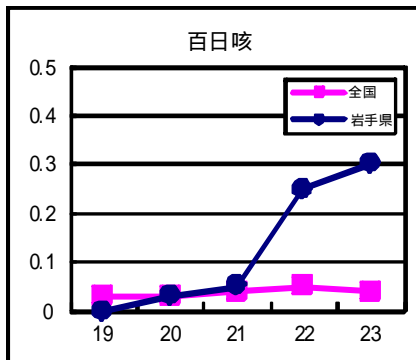
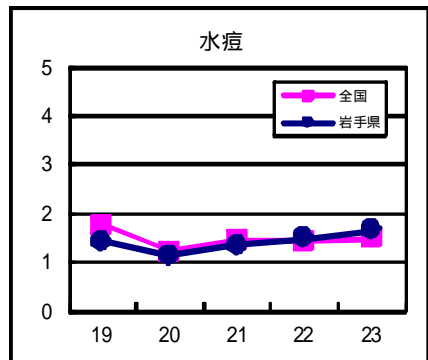
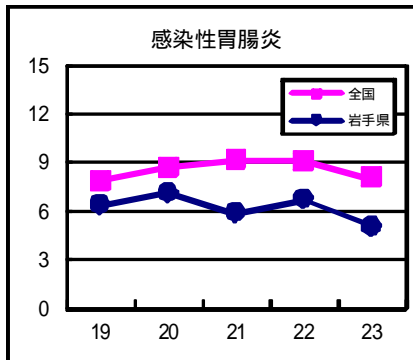
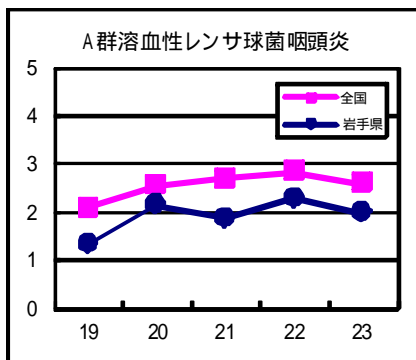
岩手県感染症情報センター

第23週の概要

- 1 類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 2 類感染症 ・結核の患者の報告が5例ありました。
- 3 類感染症 ・腸管出血性大腸菌感染症は、中部地区で2例、一関地区で1例報告がありました。その他に、県央地区では、腸管出血性大腸菌が原因の集団食中毒事例が発生しています。予防には食中毒対策を徹底するとともに、二次感染を予防するため石けんと流水を用いた手洗いの励行が重要です。
- 4 類感染症 ・つつが虫病の報告が、県央地区から1例報告がありました。今年3例目の報告です。
- 5 類感染症（全数把握対象疾患）
 - ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症の報告が、大船渡地区で1例ありました。
 - ・風しんは、兵庫県で患者が増加しており、県内における今後の発生動向に注意が必要です。
- 5 類感染症（定点把握対象疾患）
 - ・百日咳は、宮古地区より10例、および久慈地区で2例の報告がありました。
 - ・咽頭結膜熱は、中部および一関地区で多くなっています。本疾患は、プール熱ともよばれ、感染経路は主に飛沫感染や接触感染で、タオルの共用でも感染する場合があるので注意が必要です。
 - ・感染性胃腸炎は、前週より減少しましたが、過去10年間のこの時期に比較してやや多く、6月に入ってから保育園でロタウイルスを原因とする集団感染事例が発生しており、集団生活の場では引き続き注意が必要です。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		19	20	21	22	23	
インフルエンザ	岩手県	1.7	0.94	0.63	0.22	0.17	→
	全国	0.86	0.56	0.46	0.31	0.21	
RSウイルス感染症	岩手県	0.13	0.33	0.23	0.28	0.25	→
	全国	0.11	0.12	0.13	0.12	0.1	
咽頭結膜熱	岩手県	0.1	0.2	0.15	0.33	0.75	↗
	全国	0.39	0.35	0.46	0.49	0.52	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	1.33	2.15	1.88	2.28	1.98	→
	全国	2.08	2.56	2.7	2.84	2.59	
感染性胃腸炎	岩手県	6.33	7.08	5.78	6.68	5	↘
	全国	7.82	8.71	9.15	9.09	8	
水痘	岩手県	1.43	1.13	1.35	1.48	1.65	→
	全国	1.75	1.21	1.45	1.42	1.49	
手足口病	岩手県	0.05	0.05	0.03	0.08	0.23	→
	全国	0.11	0.14	0.18	0.21	0.26	
伝染性紅斑	岩手県	0.05	0.48	0.45	0.7	0.58	→
	全国	0.14	0.17	0.15	0.18	0.18	
突発性発疹	岩手県	0.4	0.55	0.45	0.63	0.45	→
	全国	0.62	0.62	0.63	0.69	0.67	
百日咳	岩手県	0	0.03	0.05	0.25	0.3	↗
	全国	0.03	0.03	0.04	0.05	0.04	
ヘルパンギーナ	岩手県	0.03	0.08	0.05	0.15	0.08	→
	全国	0.09	0.17	0.22	0.36	0.54	
流行性耳下腺炎	岩手県	1.1	1.13	1.38	1.93	1.85	→
	全国	0.52	0.47	0.41	0.51	0.47	
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0.07	→
	全国	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	
流行性角結膜炎	岩手県	0.64	0.43	0.57	0.5	0.29	→
	全国	0.7	0.57	0.56	0.58	0.62	
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.04	0.02	0.03	0.03	0.03	
無菌性髄膜炎	岩手県	0.05	0	0	0	0.05	→
	全国	0.03	0.03	0.04	0.03	0.03	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	1.42	1.16	2	1.89	1.37	→
	全国	0.74	0.79	0.95	0.83	0.88	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.05	0.03	0.03	0.04	0.05	

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

	疾病名	岩手県					全国	
		(週) 19	20	21	22	23	累計	23 累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0
	結核	6	3	5	16	5	143	430 12399
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0
	重症呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0	0	0	0	0
三類	コレラ	0	0	0	0	0	0	0 2
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	0 101
	腸管出血性大腸菌感染症	0	1	1	1	3	14	144 582
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0 12
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0 9
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	2 64
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0 0
	A型肝炎	0	0	0	0	0	0	2 91
	エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0 5
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0 4
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	キャサヌル森林病	0	0	0	0	0	0	0 0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0 0
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0 0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0 0 1
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	チクングニア熱	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	つつが虫病	0	0	1	1	1	3	9 143
	デング熱	0	0	0	0	0	0	2 56
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	5 24
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	鼻疽	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	ベネゼエラウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0 0 2
	マラリア	0	0	0	0	0	0	0 0 28
	野兔病	0	0	0	0	0	0	0 0 0
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0 0 2
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0 0 0	
リフトバレー熱	0	0	0	0	0	0	0 0 0	
類鼻疽	0	0	0	0	0	0	0 0 0	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	2	13 296	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0 0 5	
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0 0 0	

全数把握対象疾患（続き）（過去5週の動き）

（患者発生数）

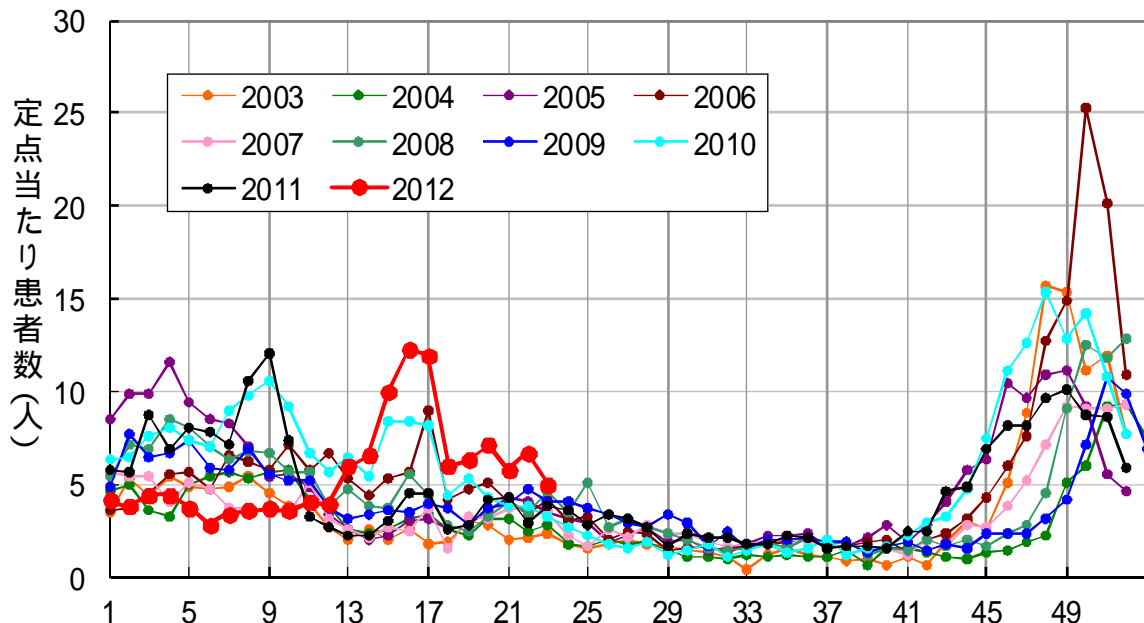
分類	疾病名	（週）		岩手県				全国	
		19	20	21	22	23	累計	23	累計
五類 感 染 症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	2	12	354
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	1	2	94
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	1	0	0	0	0	2	3	205
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	6
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	2	76
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	1	2	2	129
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	1	0	1	19	572
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	2	24
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	6
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	1	9	352
	破傷風	0	0	0	0	0	0	2	40
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	35
	風しん	0	0	0	0	0	0	50	330
	麻しん	0	0	0	0	0	2	6	142

今注目の感染症

感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は、例年11月頃に患者が急増し、12月～1月に患者数のピークを迎えます。今シーズンの患者報告数は例年と比較すると低いレベルで推移していましたが、第13週から増加し、16週には今シーズンで一番多い報告数となりました。第17週以降も過去10年間と比較すると患者数の多い状況が続いております。4月から6月にかけて、県内では保育園を中心に集団感染事例が13件、ロタウイルスによる食中毒事例が1件発生しました。予防には、石けんと流水による手洗いが重要です。また、汚物等を処理する場合は、家庭用の漂白剤に含まれている次亜塩素酸ナトリウムが有効です。

感染性胃腸炎、岩手県
(2003-2012)



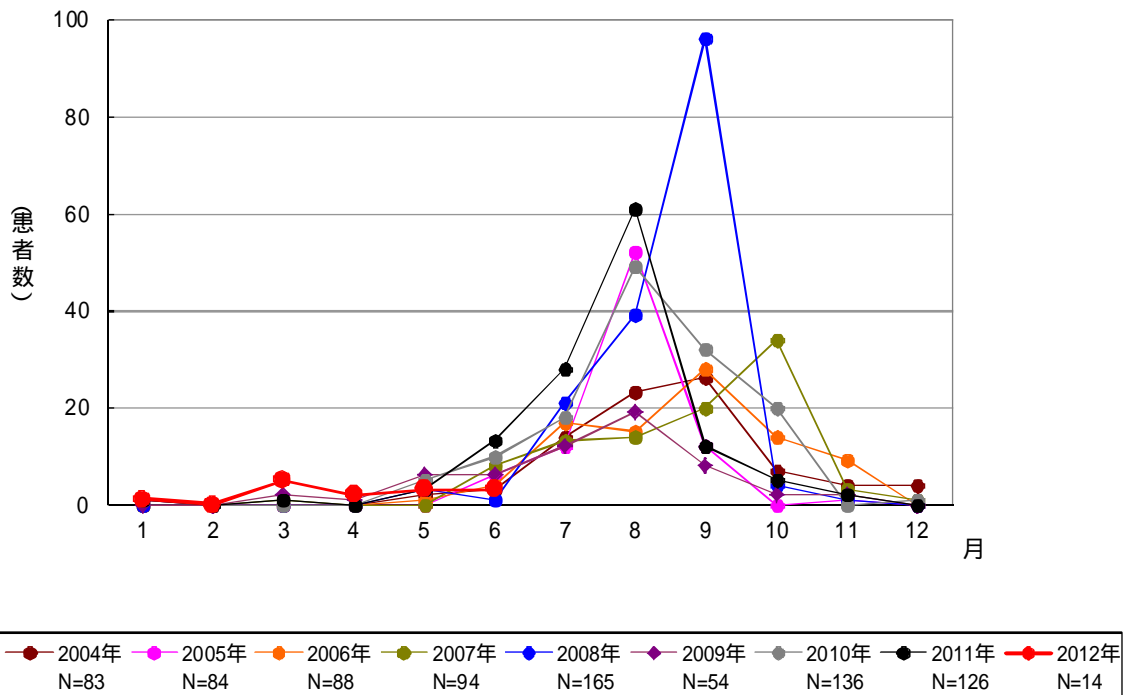
今注目の感染症（つづき）

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、第22週までに14例の患者が報告されています。性別では男性が8例、女性が6例であり、年齢層別では0～9歳が6例、10～19歳が2例、20～49歳が5例、70歳以上が1例となっています。分離された大腸菌の血清群別では、O157が8例、O26が5例、O111が1例となっています。

例年、夏季に患者の報告が多いので、食品の取り扱いには十分注意して食中毒対策を徹底するとともに、二次感染を予防するために、石けんと流水を用いた手洗いの励行が重要です。

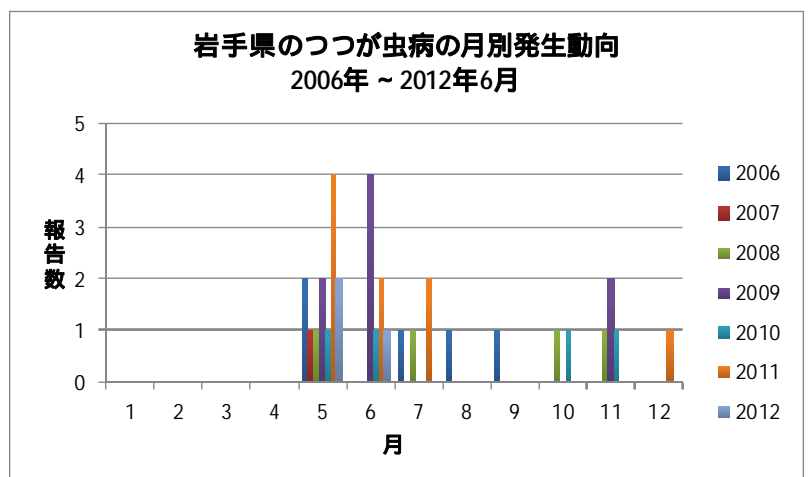
腸管出血性大腸菌感染症 月別患者数
(岩手県2004年～2012年)



つつが虫病

つつが虫病リケッチアに感染したツツガムシ（ダニの一種）の幼虫に刺されることにより感染します。岩手県での発生数は初夏と秋の二つのピークがあります。症状は、発熱、リンパ節肥大、発疹などで、刺し口を証明するのが診断のポイントですが、無いこともあります。

農作業や山菜取りの際には肌の露出を少なくし、帰宅後には速やかに入浴やシャワーにより体表を洗い流すことが大切です。また、野外活動後に発熱、発疹、頭痛といった症状があり感染が疑われた場合には早期の受診が勧められます。



病原体検出情報

- ・この週には病原体検出情報はありません。

集団感染情報

食中毒の発生について

- ・初発日時 平成24年5月26日（土）
- ・患者数 グループ18名
- ・主症状 腹痛、下痢、吐気、発熱
- ・病因物質 腸管出血性大腸菌O121
- ・原因食品 旅館が提供した食事（5月24日昼食～5月26日昼食）
- ・原因施設 八幡平市内の飲食店営業（旅館）

医療機関からの情報

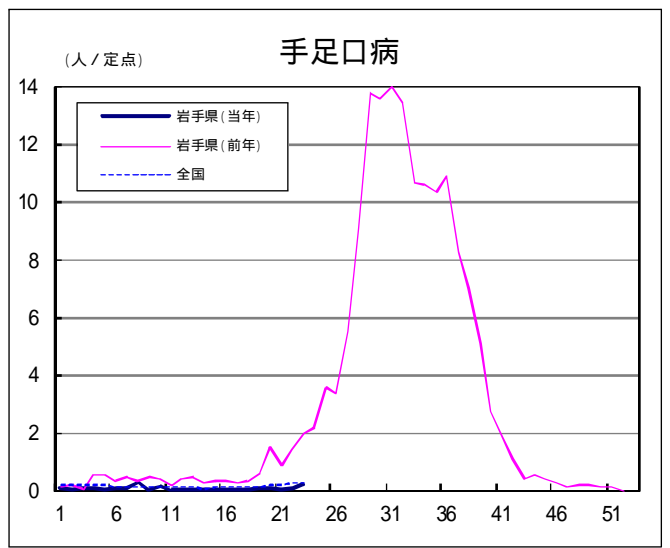
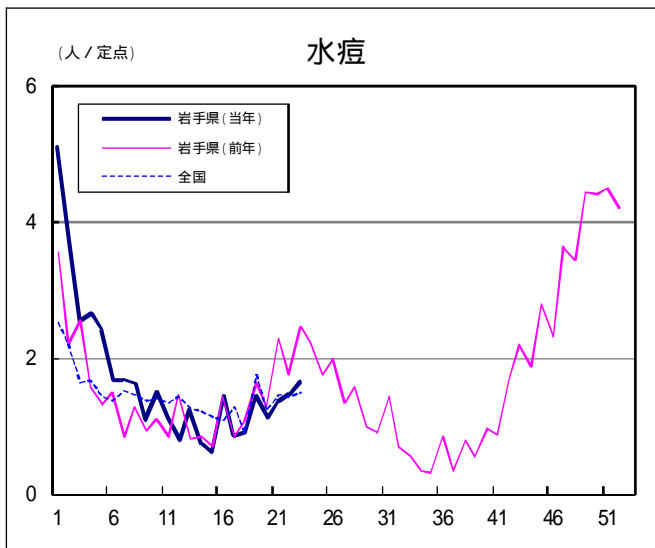
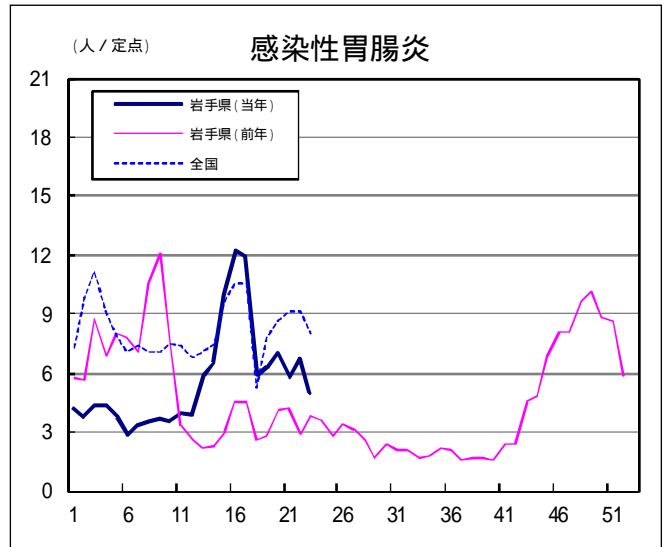
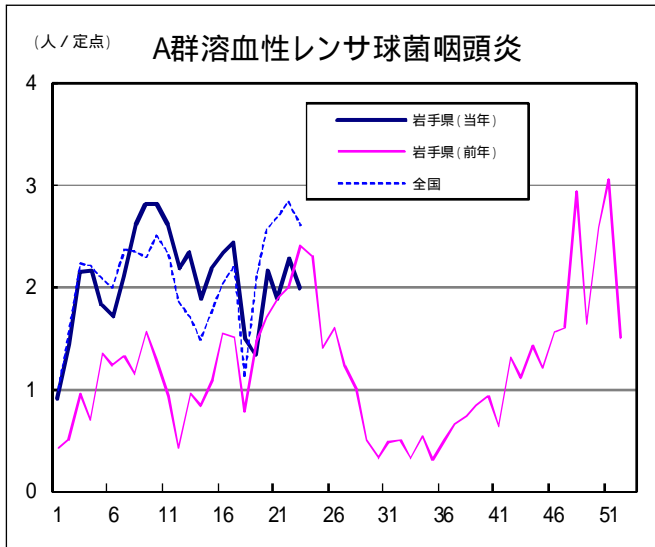
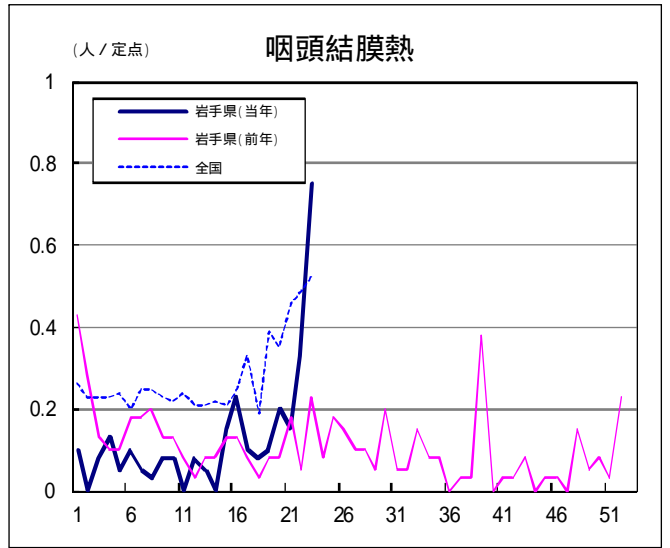
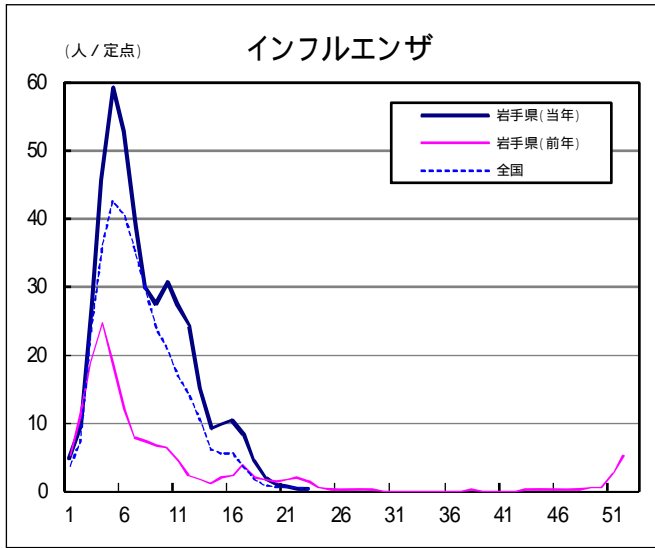
- ・この週には医療機関からの情報はありません。

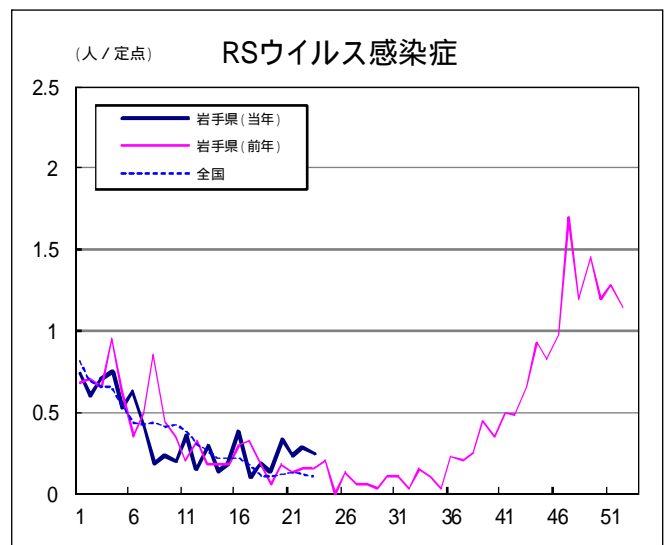
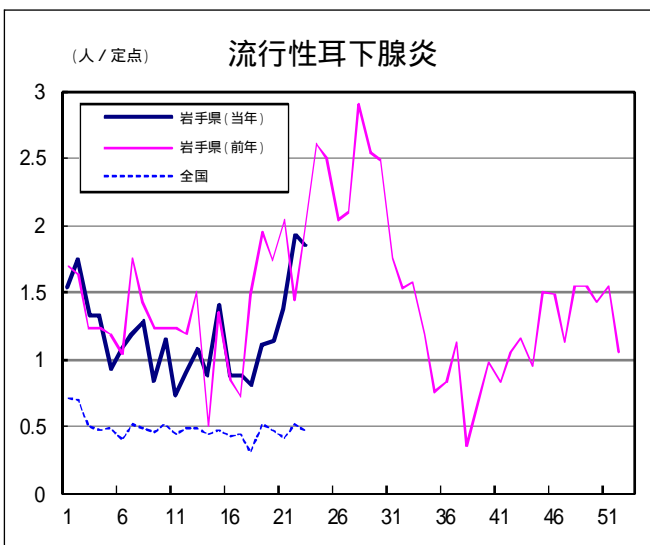
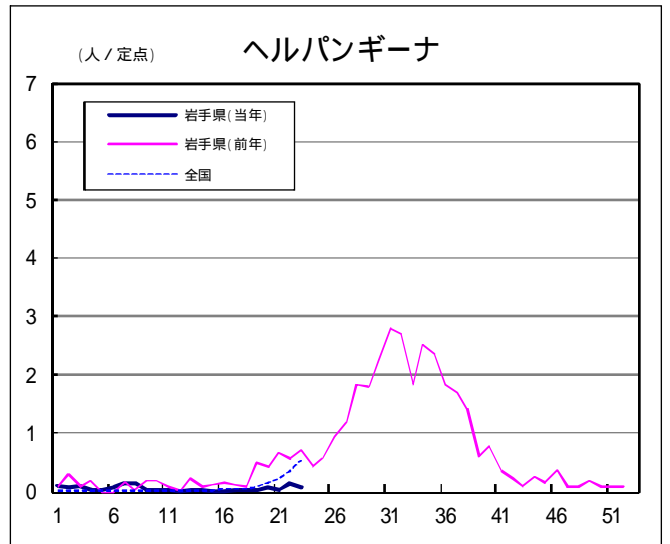
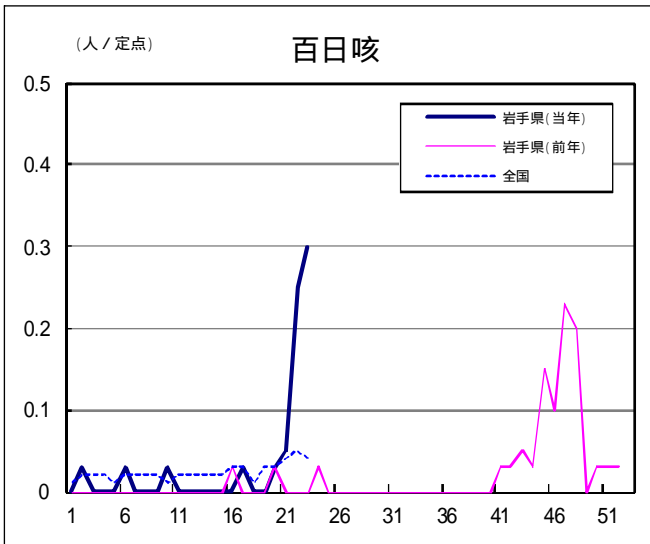
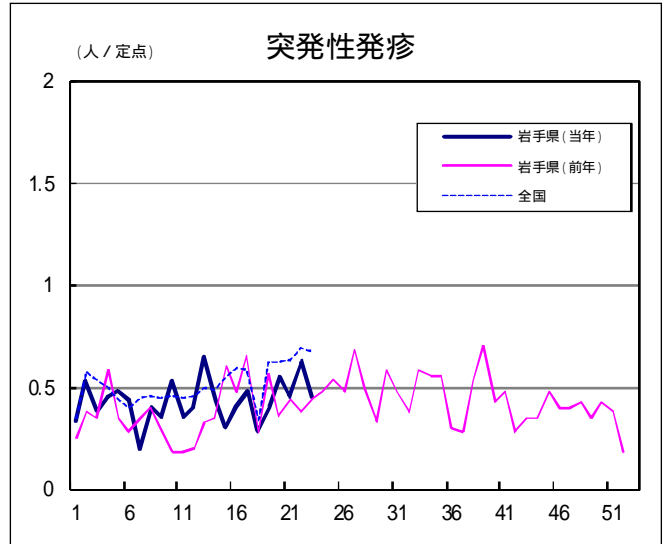
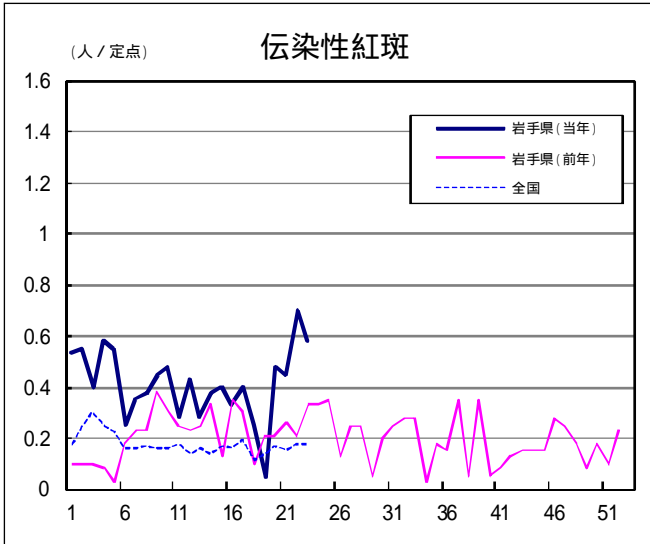
Q & A

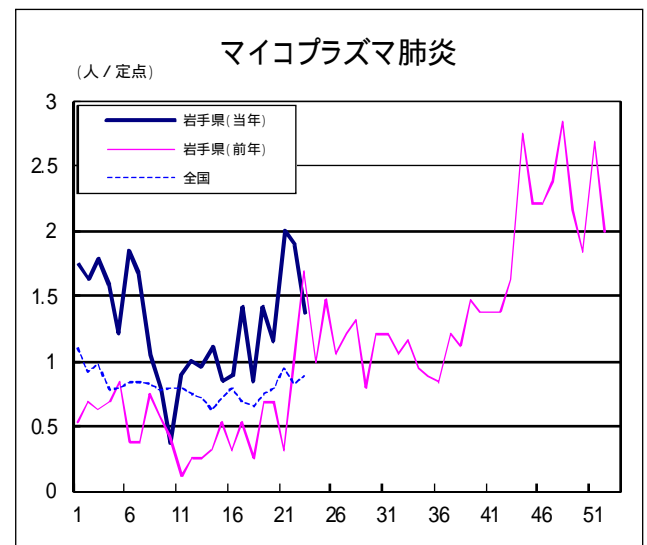
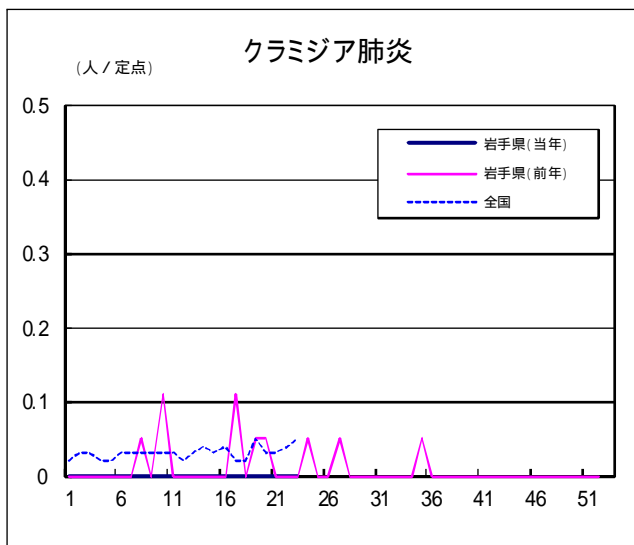
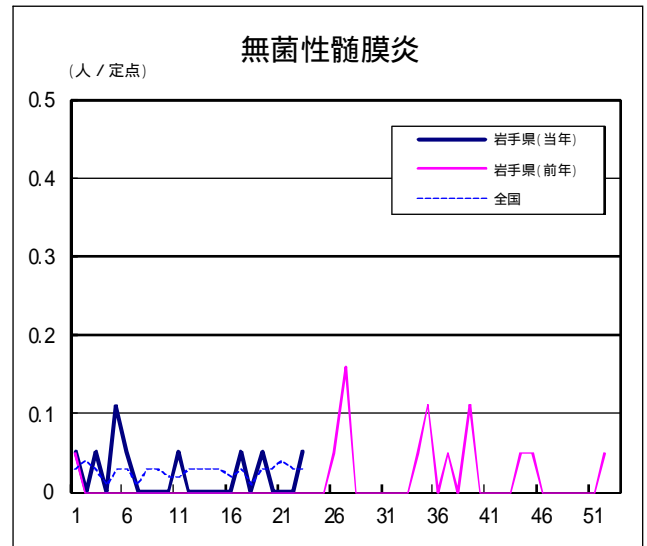
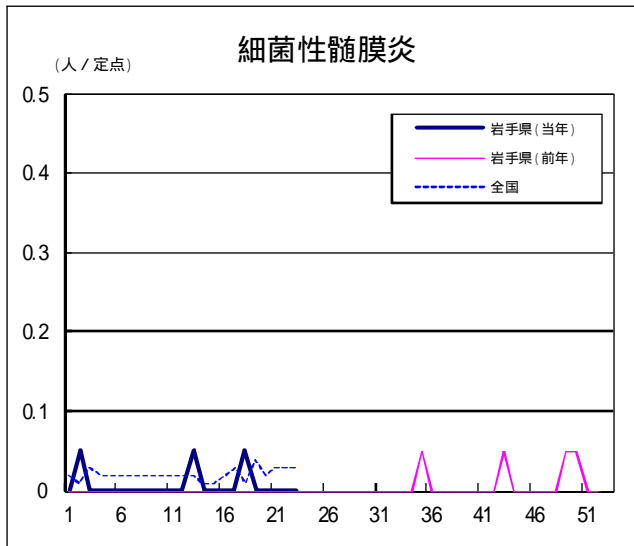
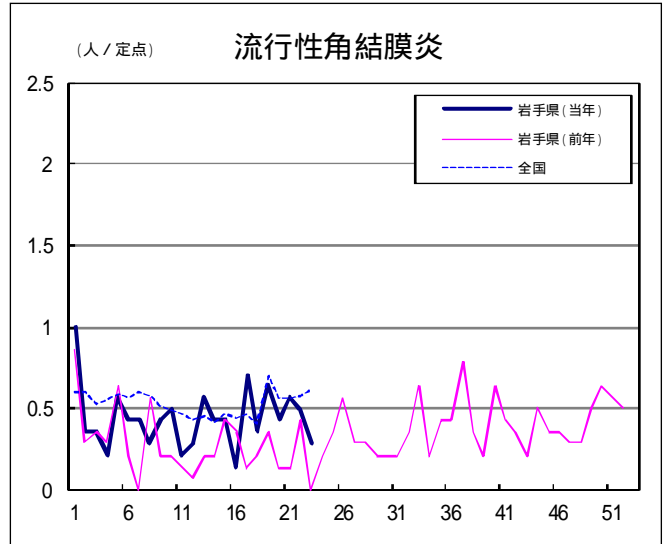
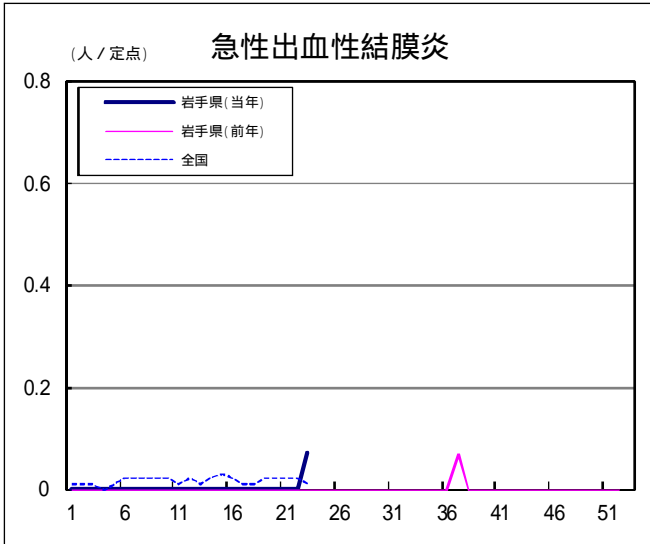
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1-11-16
（平成24年2月20日より住居表示が変更となりました。）
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）







定点医療機関の数

地区	定点種別 インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県	63	40	14	19
盛岡市	11	7	3	5
県央	7	5	2	0
花巻	7	4	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	4	1	1
釜石	3	2	1	1
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2



無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/maimagazine.html>

岩手県感染症週報 平成24年第23週 平成24年6月15日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター
岩手県保健福祉部医療推進課

事務局：岩手県感染症情報センター

（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1-11-16

（平成24年2月20日より住居表示が変更となりました。）

TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667

E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>

<岩手県感染症情報センター>

<http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?nd=345&ik=3&pnp=17&pnp=60&pnp=345>

<岩手県保健福祉部医療推進課>